

田原市博物館／秋の企画展

万葉千首完成50年

# 鈴木翠軒の書

## ～万葉の世界～



「万葉千首」巻1-24 麻績王歌 日本芸術院蔵  
うつせみの 命を惜しみ 浪にぬれ  
伊良廣の島の 玉藻刈り食す



「万葉千首」巻1-42 柿本人麿歌 日本芸術院蔵  
潮騒に 伊良廣の島辺 漕ぐ船に  
妹乗るらむか 荒き島みを

10月29日(土)～11月27日(日)

開館時間 | 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 | 毎週月曜日

観覧料 | 500円(400円)、小・中学生以下無料

展覧会初日(10月29日(土))は無料公開。( )内は20人以上の団体割引料金。毎週土曜日は高校生も無料。

※期間中展示替をします。(後期展示:11月15日(日)～)

主催 | 田原市教育委員会、田原市博物館、文化庁、愛知県第31回国民文化祭愛知県実行委員会

後援 | 愛知県教育委員会

田原市出身で、戦前の国定教科書を揮毫し、戦後日展評議員、日本芸術院会員、文化功労者となった日本書道界の重鎮・鈴木翠軒の代表作「万葉千首」を中心に展示紹介します。

### 関連行事

ギャラリートーク(展示解説) ▶11月3日(木・祝) 午前11時～  
講師:当館学芸員 天野敏規 ※要観覧料

ワークショップ▶11月6日(日)

講師:川口青澄氏(田原市出身、書家)

定員:各回15名 ※要申込:10月1日(土) 午前9時～ 先着順

材料費:100円(予定) ※詳細は、後日参加者にお知らせします。

子ども「翠軒流を体験!! 淡墨で書作品を書こう」

向け 時間:午後1時～2時 対象:小学3年生～中学生

一般「翠軒先生を語る、翠軒流を学ぶ!! 淡墨で書作品を書こう」

向け 時間:午後2時30分～4時 対象:高校生以上

田原市博物館 ☎22-1720

HP <http://www.taharamuseum.gr.jp>

# 渥美半島の縄文文化をさぐる

## ～海をめぐる渥美半島の魅力～

### 企画展

渥美半島の縄文貝塚と保美貝塚

会期:10月29日(土)～12月11日(日)

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日:毎週月曜日 展示会場:渥美郷土資料館

入館料:無料 展示解説:11月5日(土) 午前11時～

### シンポジウム

渥美半島の縄文文化をさぐる

—海をめぐる渥美半島の魅力—

日本を代表する研究者4名が渥美半島の縄文文化の魅力語り。

日時:11月23日(水・祝) 午後1時30分～5時

会場:田原文化会館 多目的ホール

入場無料 | 申込不要 | 直接会場へ

### 縄文座談会

伝え活かそう 縄文遺跡と地域づくり

縄文遺跡の魅力を伝えながら、地域の活性化を著名なゲストと参加者とともに語り合います。

日時:11月5日(土) 午後1時30分～4時

場所:渥美郷土資料館 | 参加無料 | 定員40名(先着順)

### 学芸員と行く遺跡ツアー

日時:10月30日(日)

午前9時30分～午後3時

(弁当持参)

行先:市内の縄文遺跡

集合場所:田原市役所 北玄関

参加無料 | 定員35名(先着順)

### ワークショップ

貝輪をつくろう

日時:11月6日(日)

午後1時30分～3時

場所:渥美郷土資料館

参加費200円 | 定員20名(先着順)

### 秋の縄文まつり

特別の催し物もたくさん。

日時:11月3日(木・祝)

午前10時～午後3時

場所:吉胡貝塚資料館

※詳しくはHPをご覧ください。

申込・問合先 | 田原市教育委員会  
文化財課 ☎27-8604

主催 | 田原市・田原市教育委員会  
田原市博物館・文化庁・愛知県  
第31回国民文化祭愛知県実行委員会

愛知県文化協会連合会 東三河部芸能大会

日時:11月27日(日) 午後0時30分～4時30分 場所:田原文化会館

観覧料:無料 問合先:田原市文化協会 ☎22-6063

第31回国民文化祭・あいち2016の関連事業は、平成28年10月29日(土)から12月3日(土)まで愛知県内の各所で開催されます。詳しい内容は、<http://aichi-kokubunsai.jp>でご確認ください。